

## 6 都市再生プロジェクト

### プロジェクトの概要

長崎市の未来につながる魅力あるまちづくりを戦略的・総合的に推進していくうえで、新幹線整備を契機とした長崎駅周辺の再整備、松が枝地区の国際観光船埠頭の整備など、中心部で計画され進められている各種事業や将来求められる新たな事業などを、まちの活性化につなげていくことが重要になってきています。

そこで、このプロジェクトでは、長崎市中央部・臨海地域における交流人口を拡大させるため、中心部を松が枝周辺エリア、長崎駅周辺エリア、まちなかエリア、中央エリアの4つのエリアで捉え、長崎県と連携し、各エリアの整備計画の事業化に取り組み、都市の魅力の強化、回遊性の充実、国際ゲートウェイ機能の再構築を行っていきます。

### 目的（ゴール）

#### 何を（対象）

都市再生の各エリアの整備計画に掲げられた施策

#### どういう状態にしたいのか（意図）

各施策については、その内容に応じて、短期・中期・長期の整備スケジュールを作成しており、それに沿って整備を進める。

### これまでの成果

- 松が枝周辺エリア、長崎駅周辺エリア、中央エリア、まちなかエリアについて整備計画の策定を行った。
- 整備計画に基づき、長崎駅周辺土地区画整理事業、都市計画道路大黒町恵美須町線の整備、岩原川沿いの環境整備を進めた。また、新しくなる長崎駅前広場について、市民とのワークショップを通して、魅力的で利用しやすい場所となるように、長崎駅前広場の設計を進めている。

### これまでの課題

整備計画に基づき事業を進めているが、今後、事業化が進んでいない事項等について、検討を進めて行く必要がある。  
中央エリアにおいては、整備計画策定時から土地利用の形態が変化してきている。

### 平成30年度の取組方針・主な取組み

### 取組方針

- 長崎市中央部・臨海地域の松が枝周辺エリア、長崎駅周辺エリア、中央エリア、まちなかエリアの各整備計画における短期整備プログラムの進捗及び成果を把握するとともに、各整備計画に基づく事業を着実に実施し、都市の再生を図ります。
- 中央エリアにおいて、現在のまちの状況を踏まえたまちのあり方について再検討します。

### 主な取組み

- 松が枝周辺エリア、長崎駅周辺エリア、中央エリア、まちなかエリアの再整備事業を着実に推進します。  
（主な事業）
  - ・長崎駅周辺土地区画整理事業
  - ・九州新幹線西九州ルート建設事業
  - ・JR長崎本線連続立体交差事業
  - ・都市計画道路大黒町恵美須町線整備事業
  - ・都市計画道路長崎駅中央通り線整備事業

関連事業	【補助・単独】土地区画整理事業費（長崎駅周辺地区）	849,700 千円
	【単独】新幹線整備推進費（九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金）	544,300 千円
	都市計画費負担金（社会資本整備総合交付金事業費、旧地方特定道路整備事業費、JR長崎本線連続立体交差事業費）	1,531,500 千円
	都市計画街路整備事業費（大黒町恵美須町線（※再掲）、長崎駅中央通り線）	224,000 千円
	事業費総額	3,149,500 千円

※ 都市再生プロジェクトには、「まちぶらプロジェクト」（10～13ページ）の取組みも含まれています。